

林 務 課

1 森林の概要

(1) 森林面積

上田地域の森林面積は65,472haで、森林率(総面積に占める森林の割合)は72.3%(県全体:78.0%)となっている。民有林の人工林率(国有林以外の森林のうち人工的に植栽等が行われた森林の割合)は54.5%(県全体:48.7%)と比較的高くなっている。(単位:ha、%)

区分	総面積	森林面積						森林率	民有林の人工林率
		国有林	民有林				合計		
			人工林	天然林	その他	計			
上田市	55,204	12,169	13,806	12,681	620	27,107	39,276	71.1	50.9
東御市	11,237	3,754	1,062	836	25	1,923	5,678	50.5	55.2
長和町	18,386	8,238	4,828	2,670	104	7,602	15,839	86.1	63.5
青木村	5,710	984	2,299	1,349	47	3,695	4,679	81.9	62.2
計(A)	90,537	25,145	21,995	17,536	796	40,327	65,472	72.3	54.5
県計(B)	1,356,160	370,053	334,851	333,457	18,799	687,107	1,057,159	78.0	48.7
(A)/(B)	6.7	6.8	6.6	5.3	4.2	5.9	6.2	—	—

(2) 民有林の樹種別面積

アカマツが22.3%、カラマツが31.7%を占め、2樹種で過半を占めている。アカマツの占める割合は県全体と比較して大きく上回っており、アカマツへの依存度が高い。

区分	単位	スギ	ヒノキサワラ	アカマツ	カラマツ	その他針葉樹	広葉樹	計
人工林	ha	1,963	1,919	5,060	12,543	119	391	21,995
天然林	ha	3	3	3,745	9	83	13,693	17,536
計	ha	1,966	1,922	8,805	12,552	202	14,084	39,531
構成比	%	5.0	4.9	22.3	31.7	0.5	35.6	100.0
県計	ha	55,333	51,942	90,915	178,333	15,268	276,517	668,308
構成比	%	8.3	7.7	13.6	26.7	2.3	41.4	100.0

(3) 民有林における人工林の林齢別面積

森林の高齢林化が進み、51年生以上が全体の81.1%を占めている。

区分	単位	林齢(年生)						計
		20以下	21~30	31~40	41~50	51~60	61以上	
上田地域	ha	275	414	1,374	2,091	7,055	10,785	21,994
構成比	%	1.3	1.9	6.2	9.5	32.1	49.0	100.0
県計	ha	2,647	5,083	15,895	39,962	103,260	168,004	334,851
構成比	%	0.8	1.5	4.8	11.9	30.8	50.2	100.0

(4) 個人有林における森林所有規模別の林家数

森林所有面積が1ha以下の林家数が全体の72.4%を占め、県全体の66.7%を上回っている。

区分	単位	所有面積規模(ha)					計
		1以下	1.01~5	5.01~10	10.01~20	20超	
上田地域	林家数	9,032	2,872	412	133	33	12,482
構成比	%	72.4	23.0	3.3	1.0	0.3	100.0
県計	林家数	111,271	42,429	8,287	3,507	1,273	166,767
構成比	%	66.7	25.4	5.0	2.1	0.8	100.0

出典：(1)~(4) 長野県民有林の現況(令和4年9月)

(5) 林業生産額の状況

管内の令和3年度の林業生産額（推定）は13億2810万円で、全県の9.8%を占めている。

令和3年度の木材生産については、令和2年の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少した生産量が、元に戻るとともに、木材の単価が上がり生産額が増加した。

【令和3年度 林業生産額(推定)】 ※ 全県については令和元年度（令和2年度分は集計中）

種類	生産量			生産額（単位：百万円）				備考
	単位	全県	上田	全県	上田	占有率	構成比	
木材	千m ³	460	60	6,466	840	14%	63%	国有林を含む
木炭等	トン	29	3	8	1	16%	0%	竹炭、木酢液、竹酢液を含む
薪	層積 m ³	24,941	59	209	2	1%	0%	
特用林産物	トン	8,859	817	6,513	485	7%	35%	くり、くるみは含まれない
林業用苗木	千本	2,013	—	330	—	0%	—%	
計				13,528	1,328	10%	100%	

出典：令和3年度長野県林業統計書

2 林業の振興対策について

(1) 林業従事者等の現状

管内の林業従事者は、平成25年度をピークに減少傾向にあり、令和3年度も前年度に比べ7人（対前年度比94%）減少し、123人となった。

信州上小森林組合は、管内の林業従事者全体に対する区分比が43%（全県の森林組合平均32%）と高く、地域の中核的な事業体としての役割を果たすことが期待されており、今後とも人材の確保・育成等を強化していくことが求められている。

他の事業体についても、森林整備事業への従事を促進するため、引き続きセミナーや研修等を開催し、担い手の雇用による体制の強化や質的向上を図っていく。

ア 林業事業体、従事者の現状

（単位：体、人）

区分	事業体数		従事者数		区分比		
	管内	全県	管内	全県	管内	全県	
森林組合	1	18	53	480	43	32	
会社	林業	6	84	38	705	31	47
	その他	4	22	17	106	14	7
個人営業体	3	32	15	93	12	6	
その他(市町村・財産区・協同組合・NPO)	0	13	0	115	0	8	
合計	13	169	123	1,499	100	100	

出典：令和4年度林業事業体等調査（調査対象年度：令和3年度）

イ 森林組合の概要

（単位：人、千円）

組合名	年度	組合員数	事業取扱高	常勤役職員数	技能職員数
信州上小森林組合	合併時(H7年度)	8,427	1,996,523	36	101
	H14年度	8,365	1,974,258	31	86
	H21年度	8,229	1,197,228	27	64
	H30年度	8,153	1,141,952	29	76
	R元年度	8,120	1,191,498	28	62
	R2年度	8,088	1,157,054	25	56
	R3年度	8,070	991,325	28	53
県平均	R3年度	4,615	444,474	16	28

出典：令和4年度等の森林組合一斉調査（調査対象年度：令和3年の各森林組合の事業年度）

(2) 県産材の利用促進

長野県県産材利用指針に基づき、公共施設等における県産材の利用を促進するとともに、型枠や杭など公共土木事業への積極的な使用を関係機関と連携して推進している。

また、長野県森林づくり県民税（地消地産による木の暮らしづくり事業）を活用し、保育所等の「子どもの居場所」の木造・木質化や木のおもちゃの設置等を促進している。

さらに、令和3年4月に上小森林認証協議会が森林認証（SGEC）を再取得（更新）し、認証森林の適正管理と認証材の生産・流通に取り組んでいる。

ア 「子どもの居場所」木質空間整備事業（令和4年度事業実績） （金額単位：円）

市町村	事業主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額
上田市	長野トヨタ㈱	木のおもちゃ設置	420,000	3/4以内	315,000
上田市	上田市	木のおもちゃ設置	483,230	3/4以内	362,418
東御市	㈱田中製材工業	木造・木質化 木のおもちゃ設置	4,192,400	1/2以内 3/4以内	2,567,944
計			5,824,630		3,245,362

イ ウッドチェンジ普及促進支援整備事業（令和4年度事業実績） （金額単位：円）

市町村	事業主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額
東御市	㈱田中製材工業	信州木材認証材DIY用ツーバイ規格材の開発ほか	2,752,988	1/2以内	1,331,000
長和町	齋藤木材工業㈱	カラマツ集成材を使用した家具の開発等	2,680,000	1/2以内	1,340,000
計			5,432,988		2,671,000

ウ 上田地域のSGEC認証森林

上小森林認証協議会会員	森林の名称	※森林面積 (ha)
上田市	上田市有林	2,635.63
	上田市東御市真田共有財産組合有林	1,574.49
	武石財産区有林	1,246.98
東御市	東御市有林	38.71
	滋野財産区有林	23.45
長和町	長和町有林	1,400.52
	古町財産区有林	215.45
	大門財産区有林	1,155.56
	長久保財産区有林	130.54
青木村	青木村有林	33.22
	青木村及び上田市共有財産組合有林	439.12
長野県	長野県営林（上田地域分）	540.59
信州上小森林組合	信州上小森林組合有林	8.63
計		9,442.89

※ 第1期森林認証は平成28年4月に8,971haで取得、第2期森林認証は令和3年4月に9,442haで更新

エ 県産材加工体制の整備の推進

(金額単位:千円)

区 分	事業主体	市町村	施設整備内容	事業費	補助金額
H29年度 (H28補正)	小林木材(株)	長和町	帯のご盤、 複合オートテーブル	32,697	13,800
H30年度 (H29補正)	齋藤木材工業(株)	長和町	マイクロ波水分計、 モルダ等	64,476	29,222
R元年度	信州ウッドチップ(株)	東御市	ログローダ、 グラップルクレーン等	190,351	25,916
R4年度 (R5へ繰 越)	齋藤木材工業(株)	長和町	加工ライン 1式	161,200	80,600

3 林業・山村の活性化対策について

(1) 野生鳥獣による被害発生状況

令和3年度の野生鳥獣による農林業被害額は約4,760万円、対前年比89.8%で、内容は獣類の被害額が約2,446万円と全体の51%となっている。この被害対策として、捕獲及び侵入防止柵設置等を実施している。

【野生鳥獣別の被害額】

(単位:ha、千円)

区 分	令和2年度		令和3年度		主な被害作物		
	被害面積	被害額	被害面積	被害額			
農 業	鳥 害	スズメ	151.7	5,102	145.8	4,070	水稻
		カラス	71.3	17,875	59.3	16,677	果樹
		ヒヨドリ	38.2	1,305	33.5	1,009	果樹
		ハト	17.3	633	9.0	565	果樹
		その他鳥類	16.4	864	13.8	864	野菜、豆類
		小計	294.9	25,779	261.4	23,185	
	獣 害	ツキノワグマ	4.1	2,395	1.3	900	果樹、野菜
		イノシシ	53.2	6,405	20.7	2,872	果樹、いも類、野菜
		ニホンジカ	100.0	7,722	86.0	10,315	水稻、野菜、豆類、果樹
		カモシカ	2.9	756	0.8	139	野菜、果樹
		ハクビシン	56.8	8,470	56.9	8,607	果樹、野菜
		その他獣類	17.0	1,411	7.5	993	果樹、野菜
	計	234.0	27,159	173.2	23,826		
計	528.9	52,938	434.6	47,011			
林 業	獣 害	ニホンジカ	0.25	64	0.4	594	アカマツ、ヒノキ
		イノシシ	0	0			
	計	0.25	64	0.4	594		
計	529.2	53,002	435.0	47,605	対前年比89.8% R3県全体の6.5%		
長野県全体			742,308		730,637		

出典：林務課、農業農村支援センター資料

(2) 野生鳥獣による被害対策の状況

野生鳥獣による農林業被害は、経済的な損失はもとより、地域住民へ精神的なダメージを与えていることから、市町村が行う捕獲などを支援するほか、平成19年度から林務課、農業・農村支援センター、商工観光課、環境課からなる野生鳥獣被害対策チームを組織し、市町村と連携しながら、被害集落に対して電気柵設置など「集落ぐるみの被害対策」に取り組んでいる。

ア 野生鳥獣総合管理対策事業の実績及び計画

(単位：千円)

事業種目	令和4年度実績			令和5年度計画		
	事業内容	事業費	補助金額	事業内容	事業費	補助金額
広域捕獲支援	-	-	-	1式	575,500	245,500
ツキノワグマ学習放獣	21頭	1,653,990	826,000	28頭	2,275,800	1,137,600
銃猟者確保・育成支援	-	-	-	3名	90,000	45,000
捕獲檻等購入支援	30基	184,800	92,000	30基	184,800	88,300
鳥獣被害対策実施隊員支援	232名	313,200	156,000	303名	478,300	238,950
計		2,151,990	1,074,000		3,604,400	1,755,350

イ 鳥獣被害防止総合対策交付金の実績及び計画

(単位：千円)

事業種目	令和4年度実績			令和5年度計画		
	事業内容	事業費	補助金額	事業内容	事業費	補助金額
緊急捕獲活動 支援事業 (個体数調整)	シ 2,462頭	38,728	17,027	シ 2,499頭	39,838	17,493
	イシ 110頭	1,690	769	イシ 288頭	4,946	2,296
	ハビシ 240頭	831	240	ハビシ 165頭	590	165
	カラス 1,070羽	535	214	カラス類 1,100羽	550	220
	サギ類 0羽	0	0	サギ類 30羽	6	6
	カワウ 0羽	0	0	カワウ 20羽	4	4
合計		41,784	18,250		45,934	20,184

ウ 野生鳥獣の捕獲状況

(単位：頭、羽)

事業種目	令和2年度			令和3年度		
	狩猟	有害鳥獣駆除 ・個体数調整	計	狩猟	有害鳥獣駆除 ・個体数調整	計
スズメ類	78	23	93	135	0	135
カラス類	3	1,606	1,609	0	1,639	1,639
ハト類	48	13	61	46	0	46
その他鳥類	187	61	248	202	37	239
鳥類計	316	1,657	1,973	383	1,676	2,059
ニホンジカ	213	2,732	2,945	399	2,897	3,296
ツキノワグマ	2	48	50	0	9	9
カモシカ	非狩猟獣	4	4	非狩猟獣	4	4
イノシシ	21	248	269	60	127	187
その他獣類	56	1,005	1,061	35	871	906
獣類計	292	4,037	4,329	494	3,908	4,402

出典：林務課資料

(3) 特用林産物振興対策

農山村における貴重な現金収入源である特用林産物の生産振興を図るため、生産者研修会の開催などにより生産者の事業活動強化を図っている。

【特用林産物生産量の推移】

(単位：きのこ類・木炭等・山菜類 トン、薪 百積層m³、%)

区 分	H30 年度		R 元年度		R 2 年度		R 3 年度		前年度比	
		全県		全県		全県		全県		全県
きのこ類	657	5,571	829	7,294	867	7,146	807	8,744	93	122
ナメコ	643	3,881	777	4,267	845	4,355	784	5,687	93	131
マツタケ	1.4	42	0.9	6.9	1.0	8.6	2.1	31.8	210	370
生シイタケ	12	1,640	50.7	3,020	21	2,782	19.3	3,017	92	108
木炭等	4.5	49	2.2	25.6	3.2	37.5	3.2	28.9	100	77
薪	0.6	135	0.5	146	0.4	114	0.6	249	150	132
山菜類	7.4	107	13.2	55	10.5	112	10.5	99	100	88

出典：令和3年度長野県林業統計書

(4) 森林環境教育の推進

次代を担う子供たちや地域住民に、身近な森林や森林資源を活用した活動等を通じて健全な森林の育成に対する意識の高揚を図っている。

ア みどりの少年団の現況(令和5年4月現在)

(単位：団、人)

地区	団数	小学生	中学生	計	活動内容等
上 田	11	1,253	0	1,253	地区森林祭、交流集会等への参加 キノコ栽培、木工体験、森林教室等の実施
県全体	179	19,785	3,487	23,272	県全体数字はR4年4月現在

イ 森林環境教育に係る森林づくり県民税活用事業の実績

区分	事業名	事業主体名	活動内容
H29	木育推進事業(木育活動型)	上田市立傍陽小学校	学校周辺の森林を活用した森林学習他
H30	木工体験活動支援事業	(公財)身体教育医学研究所	県産材を活用した木工体験活動
	学校林等利活用促進事業	上田市立菅平小・中学校 学校林管理委員会	学校林の環境整備
R 元	木工体験活動支援事業	上田市立南小学校	県産材を活用した木工体験活動
R 2	学校林等利活用促進事業	上田市立菅平小・中学校 学校林管理委員会	学校林の環境整備
R 3	学校林等利活用促進事業	上田市立菅平小・中学校 学校林管理委員会	学校林の環境整備
R 4	学校林等利活用促進事業	上田市立菅平小・中学校 学校林管理委員会	学校林の環境整備

4 森林整備について

(1) 森林整備の推進

森林資源の循環、森林の有する多面的機能の持続的発揮を図るため、路網整備や高性能林業機械の導入等も進めながら主伐・再造林や搬出間伐を主体とした森林整備を推進しており、素材生産量もある。

【素材生産量の推移】

(単位：m³)

区 分		H20①	H25	H30	R 2②	R③	③／②	③／①
全 県	国有林	136,354	183,927	216,592	180,741	200,230	110.8%	146.8%
	民有林	169,010	284,078	354,584	338,194	352,912	104.4%	208.8%
	計 A	305,364	468,005	571,176	518,935	553,142	106.6%	181.1%
上 田 地 域	国有林	28,591	24,489	49,846	21,658	20,942	96.7%	73.2%
	民有林	19,378	32,123	39,216	22,581	38,812	171.9%	200.3%
	計 B	47,969	56,612	89,062	44,239	59,754	135.1%	124.6%
	B／A	15.7%	12.1%	15.6%	8.5%	10.8%	—	—

出典：長野県木材統計（暦年実績）

(2) 里山整備の推進

長野県森林づくり県民税を活用して集落周辺の里山の整備も進めており、平成30年度（第3期森林税）からは「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山整備を支援している。

ア 里山整備方針の「防災・減災」優先整備箇所（令和5年5月時点）

市町村名	上田市	東御市	長和町	青木村	計
優先整備箇所数	33箇所	15箇所	24箇所	14箇所	86箇所
対象区域森林面積	377 ha	134 ha	198 ha	136 ha	845 ha

イ 上田地域の里山整備利用地域認定状況（令和5年5月末現在）

認定年月日	市町村名	地域名	活動を推進する地域団体の名称
30年10月25日	上田市	霊泉寺温泉	霊泉寺温泉自然JUKUプロジェクト
〃	〃	飯沼	里山環境整備プロジェクトチーム
31年3月19日	青木村	村松西	村松西地区里山整備利用推進協議会
〃	上田市	鹿教湯温泉	鹿教湯温泉100年ブランド創造プロジェクト

(3) 松くい虫防除対策の推進

管内の松くい虫被害は、昭和59年に上田市で確認以来、4市町村で発生しており、令和4年度の被害量は8,213 m³(対前年度比90%)で、県全体の17.1%を占め、松本地域に次ぐ被害量となっている。(R5年3月末速報値)

平成14年度までは被害木の全量駆除を実施したが、平成15年度からは「守るべき松林」及び「周辺松林」において「集中と選択」により、被害木の伐倒駆除や樹種転換等の防除対策を集中的・効果的に実施している。

ア 被害の推移

(単位：m³、%)

区 分	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
上田管内	24,654	21,733	21,342	16,454	12,194	9,144	8,213
長野県	73,085	74,049	71,996	70,440	64,022	51,443	48,080
対全県比率	33.7	29.3	29.6	23.4	19.0	17.8	17.1

(R5年3月速報値)

イ 防除対策の実績

(単位:材積 m³、面積 ha)

区 分	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
伐倒駆除材積	10,781	9,136	8,698	7,014	5,048	4,036	3,839
地上散布面積	29	20	0	0	0	0	0
樹幹注入面積	6	6	4	2	1	1	1
樹種転換面積	5	3	13	9	5	13	14

(4) 林地保全対策の推進

山地災害から住民の生命、財産を守り、森林の公益的機能に対する社会的要請に対応するため、災害の防止や水源かん養等の機能の確保・向上を目的に治山事業を実施している。

また、保安林機能の維持増進のため、保安林の適正な配備を行うとともに、保安林整備事業を実施している。

【令和4年度実績見込及び令和5年度計画】

(単位:箇所、千円)

事業名	令和4年度実績見込		令和5年度計画		対前年度比	
	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
復旧治山			1	170,000		
緊急治山総合	2	57,467				
緊急予防治山	1	120,010				
保育	2	9,009	1	1,980		
予防治山	3	95,304	1	42,900		
林地荒廃防止	6	124,014	3	117,700		
公共計	14	405,804	6	332,580	43%	82%
県単治山	5	18,128	4	12,198	80%	67%
計	19	423,932	10	344,778	53%	81%

(注) 1 実績見込は、翌年度への繰越を含み、前年度からの繰越を含まない。

2 令和5年度計画は、令和6年度債務負担額を含む。

3 箇所数は、契約数(工事、委託)を記載

【令和5年度公共治山事業計画箇所一覧】 ※予算区分は全て令和5年度当初予算

番号	事業名	市町村名	箇所名	新・継	工種
1	復旧治山	上田市(丸子)	山ノ神	継	溪間工 0.04ha 谷止工(コンクリート) 1個 1,450 m ²
2	保育	上田市	渋田見	継	森林整備(本数調整伐 4.45ha)
3	予防治山	上田市(丸子)	寺沢	新	山腹工 0.40ha 落石防護工(落石防護柵) 80m
4	林地荒廃防止	上田市(丸子)	金棒沢	新	谷止工(コンクリート) 1個 77m ³
5	林地荒廃防止	上田市(真田)	角間	新	床固工(コンクリート) 1個 270m ³
6	林地荒廃防止	上田市(武石)	小原	新	床固工(コンクリート) 3個 300m ³
7	県単治山	上田市	岳ノ尾・大谷	新	地すべり防止施設点検巡視 維持管理
8	県単治山	上田市(丸子)	東沢	新	測量・設計一式
9	県単治山	東御市	布下	新	測量・設計一式
10	県単治山	長和町	本沢	新	測量・設計一式

5 令和元年東日本台風による山地及び林道災害について

(1) 被害の概要

管内の被災状況は、千曲川以南の上田市塩田、丸子、武石及び長和町を中心に山地災害と林道災害が発生した。

(2) 被災状況

【治山関係】

(単位：箇所、ha、千円)

市町村	箇所数	面積	被害額
上田市	14	2.33	365,061
東御市	4	0.37	12,000
計	18	2.70	377,061

【林道関係】

(単位：箇所、m、千円)

管理者	路線数	箇所数	延長	被害額	
市町村	上田市	76	237	6,125	329,841
	うち公共災害	24	33	1,965	268,991
	東御市	1	4	60	1,200
	長和町	31	144	5,298	193,416
	うち公共災害	8	21	1,893	153,916
	青木村	3	12	491	19,956
	うち公共災害	1	1	91	17,156
	計	111	397	11,974	544,413
うち公共災害	33	55	3,949	440,063	
県(県有林)		3	21	542	25,811
	うち公共災害	3	6	112	20,811
合計		114	418	12,516	570,224
	うち公共災害	36	61	4,061	460,874

(3) 復旧状況

- ・ 治山関係(県営事業：8箇所、事業費220,000千円)は、令和2年度から本格復旧に着手し、災害関連緊急治山事業(3箇所、事業費207,669千円)や県単治山事業(5箇所、事業費12,331千円)により令和3年度に完了した。
- ・ 林道関係のうち県営事業(県有林分)は、令和2年度から本格復旧に着手し、林道災害復旧事業(3箇所、事業費20,811千円)により令和3年度に完了した。
- ・ 林道関係のうち補助事業(市町村管理分)は、被害のあった111路線のうち公共災害として採択された36路線について、林道災害復旧事業により令和2年度から本格復旧に着手し、令和3年度末で35路線完了した。残りの1路線については、令和5年度中の復旧を目指す。
なお、補助対象外となった78路線については、市町村が自力事業等により対応。